

## ご あ い さ つ

沖縄県立博物館では、ある特定の島や地域に焦点をしぼった総合的な調査を年次的に実施しております。これまで粟国島、渡名喜島、座間味島を調査してまいりました。この調査は当該地域の自然、考古、歴史、美術工芸、民俗の各専門分野からそれぞれ調査研究をおこない、その結果を学術調査研究書としてまとめ、さらに当館の常設展や企画展に反映させ、全県民に紹介することを目的としております。

今年度は伊計島の総合調査となります。伊計島は平安座島、宮城島と飛び石のように連なり、昔より伊計離れといわれてきました。戦後、土地改良などが行われ、昭和52年には伊計大橋が竣工し、本島と陸つなぎになりました。

総合調査報告書－伊計島－は伊計の自然や歴史・文化を職員がそれぞれのテーマに基づいて調査研究した成果を集録したものです。伊計島を理解する一助になれば幸いります。

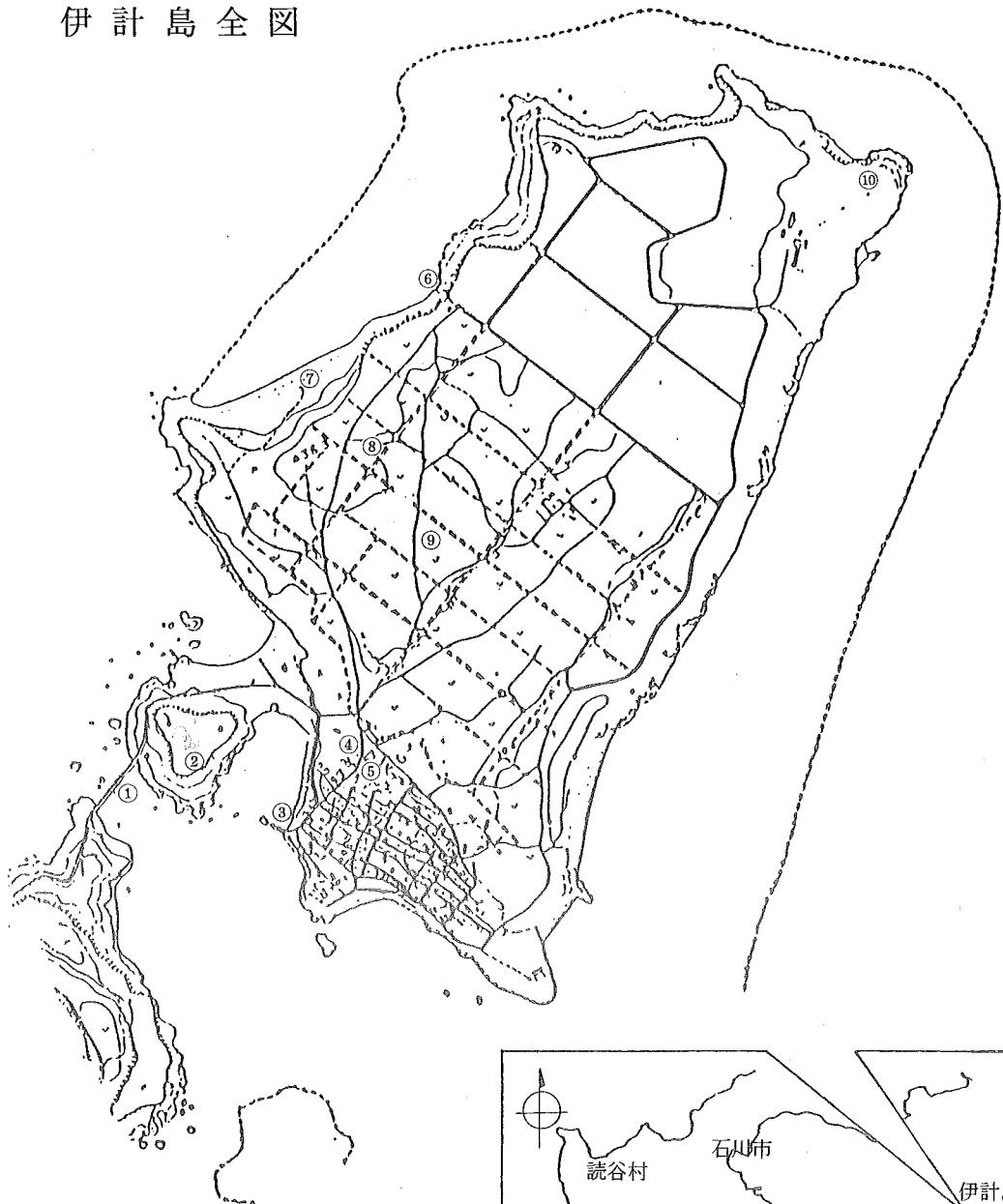
最後に、今回の調査を実施するにあっては、与那城村や教育委員会をはじめ、村民の絶大な協力を得ましたことに厚くお礼申しあげます。

昭和62年3月

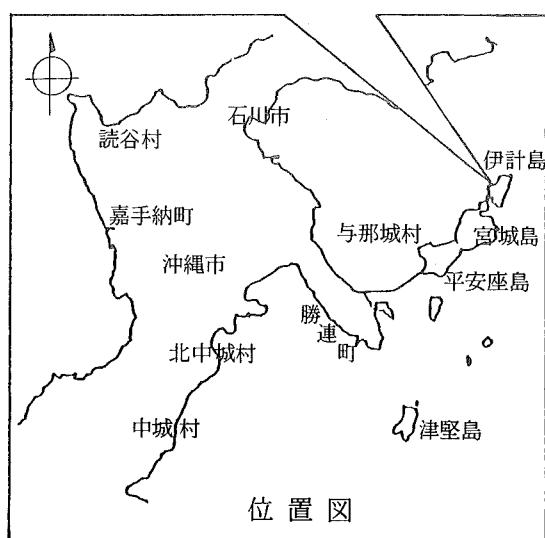
沖縄県立博物館

館長 大城宗清

# 伊計島全図



- ① 伊計大橋
- ② 伊計グスク
- ③ 漁港
- ④ ノロ殿地
- ⑤ 集出荷施設及び学校
- ⑥ 犬名井
- ⑦ 大泊井
- ⑧ 神山遺跡
- ⑨ 仲原遺跡
- ⑩ ヘルスセンター





伊計大橋と伊計グスク



伊計グスク内火神



伊計グスク内のイベ



犬名井



下庫理家の墓（御基神殿）



大泊井



イツクマの浜の石柱（ウスメ・ハーメー）



イツクマの浜の石獅子



漁港



ノロ殿地



フル（部落内風景）



福木と民家（部落内風景）